

1. 調査の構成及び実施機関

1-1 業務の名称

平成 31 年度農薬残留対策総合調査業務（後作物残留に係る調査）

1-2 目的

土壌に残留した農薬が後作物にどの程度残留するか¹の調査及び残留リスクを的確に評価し、管理する手法の確立に資する検討を行うことを目的とする。

1-3 調査機関名

株式会社エスコ

1-4 調査課題・実施機関

土壌中の農薬残留に伴う後作物における農薬の残留性を評価する手法を確立するため、後作物残留に係る調査を実施した。調査は以下11組織に委託した。

【委託先（調査実施機関）】

- ・秋田県農業試験場
- ・宮城県（宮城県農業・園芸総合研究所）
- ・栃木県農業試験場
- ・長野県農業試験場
- ・愛知県（愛知県農業総合試験場）
- ・地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
- ・兵庫県（兵庫県立農林水産技術総合センター）
- ・山口県農林総合技術センター
- ・徳島県（徳島県立農林水産総合技術支援センター）
- ・香川県農業試験場
- ・高知県（高知県農業技術センター）